

災害時に役立つ「やさしい日本語」セミナー 受講者募集要項



OIHF HP QRコード

1 目的：

沖縄県内には約 19,800 人の在住外国人が生活しており、国籍数は 122 カ国に及びます。災害時に全ての外国人に対して母語で情報を伝えることが一番理想的ですが、残念ながら現実的には不可能です。

そこで外国人が災害発生時に適切な行動がとれるよう考え出されたのが「やさしい日本語」です。例えば、「避難」を「逃げて」や「土足厳禁」を「靴を脱いで下さい」など、災害時に使う情報を「やさしく」することで、外国人を支援し、また避難所等において意味を理解できないことから生ずるトラブルを回避することができます。

一方、災害時に行政等から発出される情報は外国人のみならず日本人にとっても、行政特有の難しい表現が含まれがちであるため、情報に基づき適正な行動を取るのに時間を要しがちになります。

本セミナーでは、急性期の災害時に自治体から発出される行政文書や避難所等で使われる表現を「やさしい日本語化」し、その意義を確認することで、島嶼県沖縄の地域防災力の向上を目指します。

2 対象者：地域防災計画関連機関職員や災害時外国人支援サポーター、また趣旨に賛同する方

3 開講日時：8月16日（火）13:00~16:00

4 開催場所：沖縄産業支援センター（那覇市小祿 1831 番地 1）中ホール

5 募集定員：40 名程度

6 受講料：無料

7 募集期間：6月20日（月）～ 7月31日（日）

- (1) 申込みは財団 HP (<https://kokusai.oihf.or.jp>)または QR コードから行うことができます。
- (2) 参加は応募先着順とし、定員に達し次第、募集を締切ります。 予めご了承下さい。
- (3) お申し込みの後登録いただくメールアドレスあてに送信される、受講決定に関する自動メールの受信を持って、参加決定となります。自動メールの受信が確認できない場合、必ずOIHFまでお問い合わせ下さい。

8 個人情報の使用に関する同意のお願い：

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団では、ウェブサイトやパンフレット、ポスター等の広報媒体において、事業に関する広報活動を広く行っております。事業内容を沖縄県民や関係機関にできるだけ具体的に表現するため、参加する皆さまの肖像（写真や動画など）を広報媒体に掲載させていただくことが非常に有効な手段であると考えております。皆様の肖像につきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

9 お問い合わせ：

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 葛（かつら）・梅島（うめしま）
住所：〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐 4 丁目 2 番 16 号
電話：098-942-9215 FAX: 098-942-9220 E-mail : kokusai@oihf.or.jp